



ポスト新型コロナ経営に必須となる、社会・環境(非財務)価値と財務価値の可視化

あの、日立:増田典生 CSR 戦略リーダーが指南する 新型コロナ惨禍後の経営戦略立案の着眼点 ～3回シリーズセミナー～

開催日 ▶ [第1回] 2020年7月7日(火)・[第2回] 7月21日(火)・[第3回] 8月4日(火)

時間 ▶ 午後 1時30分～4時30分(各回3時間) (開場:午後1時)

会場 ▶ JPI カンファレンススクエア 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

♣ <https://www.jpi.co.jp/access> ♣ 東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分

参加費 ▶ 1名 53,000円 <3回分・全回参加必須. 分割参加不可> (資料代・消費税込み)

2人目以降 48,000円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

その他 ▶ 本セミナーは、会場での受講と、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。
参加お申込みはホームページからお願いいたします。

<p>【第1回】 7月7日 (火) 13:30 16:30</p>	<p><テーマ> 新型コロナ惨禍後、激変する経済状況を見据え、生き残るための経営戦略を立案するために必要な基礎知識を習得する。</p> <p><講師> 株式会社日立製作所 グローバル渉外統括本部サステナビリティ推進本部 主管 増田 典生 (ますだ のりお) 氏</p> <hr/> <p><概要・項目> 企業価値は、事業が創出する社会・環境価値をはじめとした非財務インパクトで評価される時代になっています。非財務インパクトをどう可視化し評価し訴求するか。当講義ではそのあり方を探っていきたくと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業経営・事業を巡るグローバル動向(社会・環境へのインパクトを中心に) 2. 経営・事業が創出する社会・環境インパクトの可視化 3. 経営・事業にインプリメントし、実効させるために 4. 関連質疑応答 	 増田 典生 氏
<p>【第2回】 7月21日 (火) 13:30 16:30</p>	<p><テーマ> 自社の非財務価値を可視化し、生き残る経営戦略を立案するために必要な視点を習得する～実践編(中間)～</p> <p><講師> 株式会社日立製作所 増田 典生 氏</p> <hr/> <p>アクシスコーディネート株式会社 代表取締役社長 南形 潔賜 (みながた きよし) 氏</p> <hr/> <p>アクシスコーディネート株式会社 グローバル・事業戦略管掌 ディレクター 木場 圭寿人 (こば かずと) 氏</p>	 南形 潔賜 氏  木場 圭寿人 氏
<p>【第3回】 8月4日 (火) 13:30～16:30</p>	<p><テーマ> 自社の非財務価値を可視化し、生き残る経営戦略を立案するために必要な視点を習得する～実践編(最終)～</p> <p><講師> 増田 典生 氏 南形 潔賜 氏 木場 圭寿人 氏による講義・関連質疑応答・名刺交換会</p>	

<増田 典生 氏 略歴>

1985年4月 株式会社日立ソリューションズ入社
1998年4月 同社 関西支社人事総務部長代理
2006年1月 同社 経営企画部部長
2012年4月 同社 CSR推進部部長兼ブランド戦略部部長
2015年4月(株)日立製作所 情報・通信システム社へ転籍
2016年4月 同社 CSR部部長兼ブランド戦略部担当部長
2017年4月(株)日立製作所
本社 サステナビリティ推進本部 企画部長 日立グループ・
グローバルのサステナビリティ戦略構築・推進に従事
2020年4月 同本部/主管 現在に至る

<南形 潔賜 氏 略歴>

1986年 滋賀大学経済学部 卒業
同 年 日本電装株式会社(現(株)デンソー) 入社
新規用途開拓マーケティング。
1996年 新事業推進部 プロジェクトリーダー
1999年 (株)ウオーター・エー・イー代表取締役 就任
2005年 (株)アクシス・テクノロジーに社名変更 代表取締役
2013年 アクシスコーディネート(株)に社名変更 代表取締役
技術の出口戦略や新事業創出、オープンイノベーション、社内ビジネスプロデューサー育成支援などを
推進。現在に至る

<木場 圭寿人 氏 略歴>

九州大学経済学部経営学科卒業。
1991年 ソニー(株)入社。
2001年より、BRAVIAブランド立上げ、
事業企画・マーケティング担当。
2008年 TV/Home AV 事業企画責任者として北米赴任
2010年 エレクトロニクス関連事業部長としてアマゾン入社。
2019年 ユニデンホールディング(株)代表取締役社長就任。
現在、フリーランスのコンサルタント。アクシスコーディネート(株)の
パートナー。

検索画面よりセミナー番号
を入力してください。

15033

検索

講義項目等詳細は、ホームページ【www.jpi.co.jp】をご高覧下さい。

参加費 ▶ 1名 53,000円 <3回分・全回参加必須、分割参加不可> (資料代・消費税込み)
 2名目以降 48,000円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折り返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。(お申込日から5日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までに振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ)
 をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等での振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場での支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日 (7/6) までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。
 お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前 (2020年6月30日) 17時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様をご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所
 JAPAN PLANNING INSTITUTE
 〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル
 URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からお申込みもできます
 申込受付FAX 03-5793-9767
 お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

[第1回] 2020年7月7日(火)・[第2回] 7月21日(火)・[第3回] 8月4日(火) ホームページ【www.jpi.co.jp】からお申込みは、
 「あの、日立:増田典生CSR戦略リーダーが指南する 検索画面よりセミナー番号を 15033 検索 選択 申込
 新型コロナ禍後の経営戦略立案の着眼点:3回シリーズセミナー」 入力してください。

(フリガナ) 申込記入欄 年 月 日

会社・
 団体名

所在地 〒

電話 () - FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
 なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。
 [日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp]

編集・企画 企画開発部 第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。
 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。